

ささへあう

第20号 2014年10月7日発行

発行 日本キリスト教団東北教区
被災者支援センター・エマオ

〒980-0012

仙台市青葉区錦町1-13-6

TEL : 022-265-0173

FAX : 022-265-0174

受付時間 : 午前8時～午後6時

定休日 : 日・月曜日

公式ブログ <http://ameblo.jp/jishin-support-uccj/>

E-mail tohoku.uccj@gmail.com

エマオ活動日誌



エマオでは仮設から戻ってくる際の諸作業、農業再開のお手伝い。その他にもお掃除のお手伝い、又お弁当を持って一緒にお昼を共にさせて頂く時間や、お茶っこなどを通してつながりを大切に関わらせて頂いています。小さなことでも、お力になれることがあればご相談下さい。

9月のワーク報告

- ・ワーカー合計人数…483人
- ・ワーク内容…家屋・屋敷内の作業(17件)
農作業(85件) 訪問(14件)
イベント(11件)

新学期が始まる月でもあり、段々とワーカーの数も減っていく月でした。なかなかワークのご要望に応えられないことも度々ありましたが、そんなエマオの状況をご理解頂き、ありがとうございました。

大事なお知らせ

エマオでは、下記の期間遅い夏休みを取らせて頂きます。

10月12日(日)～10月21日(火)

また、この休み以降、**笹屋敷・石場での活動日が木・金・土の週3日**に戻ります。ご周知の程よろしくお願い致します。



☆ささっこクラブ 報告☆

9月の第一土曜日の6日に「つくってあそぶのおもちゃづくり」を行いました。うごくクルマやパラシュート、剣などをつくりました。週3日行っていたささっこなつやすみを終えて2週間ぶりの子ども達。変わらず元気で、眩しい笑顔を見せてくれました。回を重ねる度に子ども達の成長を感じます。子ども達の変化と成長を感じつつ、嬉しい愛おしさを感じるばかりです。みんなが文字を書けるようになって、その字がどんどんきれいになって、読めるようになって。自分の名前を漢字で書けるようになって、時計の時間をちゃんと読めるようになって。こうして子ども達の側でたくさんの思い出を作らせて頂けることにとても感謝しています。



町内会との定例会報告

9月10日(水)に町内会館にて定例会を持ちました。9月度のワーク報告、ささっこクラブ報告、夏祭りの反省、について話し合いました。



ご挨拶

2013年の4月から1年半の間、スタッフとして関わらせていただきましたが、9月30日をもって最後とさせていただきます。ボランティアという事で、どのようにあるべきかはいつも試行錯誤でした。至らない点も多くあったと思いますが、ここでの出会いやつながりは、私たちボランティアを癒し、また成長させてくださいました。ありがとうございました。また、お会いしましょう。(茅野風歌)

ボランティア依頼申込み用紙

受付日： 年 月 日

差し支えない範囲で下記の欄にご依頼内容とご連絡先のご記入をお願いいたします。菊池町内会長や菅原文化部長へご連絡いただきましても、ご依頼をお受けさせていただきます。もちろんこれまで通り、口頭でのご依頼もお受けしています。

| | |
|-------------------------|--|
| ふりがな | |
| 氏 名 | |
| 住 所 | 〒 |
| 連絡先 | |
| ご希望の日時 | |
| ご希望の連絡方法 (○をお付けください) | いくつでもお選びください どれでもよい・自宅電話・携帯電話・FAX・メール・郵送・ その他() |
| ご依頼内容 場所や必要人数など | |
| 備 考 | |

《注意》 ワークの場ではアルコール・人を不快にさせる性的な言動は一切禁止です。

何卒ご理解の程よろしおねがいたします。

※個人の情報はご連絡のためにのみ使用します。また、ご本人の承諾がない限り、利用目的以外に個人情報を使用することはありません。

お問い合わせ：日本キリスト教団東北教区被災者支援センター・エマオ

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-13-6 電話：022-265-0173 FAX：022-265-0174